**霧島市担い手経営発展等支援事業実施計画書**

（1）後継者育成支援型（2）担い手育成支援型用

霧島市長　中重　真一　殿

住　　　　　所：霧島市

氏　　　　　名：

生　年　月　日：　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　歳）

連　　絡　　先：

申請区分：　□(1)後継者育成支援型　　□(2)担い手育成支援型

後継者：□あり【氏名　　　　　　　（　　　歳）】　□なし

　霧島市担い手経営発展等支援事業補助金交付要綱第６条の規定に基づき、次の事業実施計画書を提出します。

１、　本事業の活用の目的について、該当するものに〇をする。

|  |  |
| --- | --- |
| （ア）　経営の発展（規模拡大や所得向上など） |  |
| （イ）　経営の安定・定着（作業効率向上や労力軽減など） |  |

２、　現状の機械・施設等の保有状況、導入（整備）予定の機械・施設等を記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| 現　状 | 導入（整備）予定 |
| 型式、性能、規模、台数 | 型式、性能、規模など |
|  |  |

３、　本事業により導入（整備）した機械・施設等により、面積（頭数）、生産量（販売量）、生産額（所得額）がどのように変化するのか具体的に記入する。

|  |
| --- |
| ①営農類型・・・ |
| ②　経営基盤強化計画 | 作目．部門名 | 現　状 | 導入後 |
| 作付面積飼養頭数 | 生産量（販売量） | 生産額（所得額） | 作付面積飼養頭数 | 生産量（販売量） | 生産額（所得額） |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |  |

　※販売額から諸経費を差引き所得額を明らかにする。合計欄に記入する。

４、　本事業により導入（整備）した機械・施設等により、作業効率等がどのように変化するのか具体的に記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| 現状　 | 導入後 |
|  |  |

５、　本事業を導入するにあたり、補助残の資金調達方法について具体的に記入する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助残資金調達方法 | 該当 | 金融機関名 | 融資名 | 相談の状況 |
| 自己資金 |  | ― | ― | ― |
| 融資① |  |  |  | 済・未 |
| 融資② |  |  |  | 済・未 |

６、　直近３年間の各種総会・研修会等への出会状況について該当する名称を記入し、年度に〇をする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名　　　　　　　　称 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 認定農業者の会 |  |  |  |
| 地域計画（旧人・農地プラン話合い活動） |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

７、　農地や周辺環境（畦畔など）の管理状況について自己評価を記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| 農地や周辺環境（畦畔など）の管理状況は概ね良好であると思う |  |
| 一部農地や周辺環境（畦畔など）で管理不足だと思う |  |
| ほとんどの農地で管理不足であると思う |  |

８、　その他の取組について、該当するものがあれば〇を記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| ①所有しているすべての農耕作業用自動車等（小型特殊自動車）にナンバープレートを付けている |  |
| ②収入保険制度に加入をしている |  |
| ③けん引免許・大型特殊自動車の免許を取得している |  |
| ④日本型直接支払制度（中山間・環境保全・多面的）のいずれかに取組んでいる |  |
| ⑤鳥獣被害対策（電気柵・ワイヤーメッシュ等）を行っている |  |
| ⑥遊休農地防止に向けた農地の管理を行っている |  |
| ⑦各種農業共済保険に加入をしている |  |